

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(簡水)維持管理事業	会計名称	簡易水道特別会計			担当課	水道課	
		予算科目	1 款 1 項 2 目	事業番号	8310	所属長名	野島康博	
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)					担当責任者名	長岡崇	
法令根拠等	水道法					実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 潤いのある水環境づくり						【終了】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	潤いのある水環境づくりにおいて、住環境の整備や生活安全の確保に努め、双海、中山地区の簡易水道区域内の安定的な水の供給及び安全な水づくりを行うための維持管理							
事業の対象	市民 (簡易水道の利用者)				事業の目的	双海・中山地区の5箇所(豊田、中山、佐礼谷、村中及び永木)の簡易水道区域内に安定的に水の供給を行えるように施設管理をする。		
事業の内容 (整備内容)	双海・中山地区の5箇所(豊田、中山、佐礼谷、村中及び永木)の簡易水道区域内に安定的に水の供給を行うために各浄水場及び配水管等の水道施設を維持管理する。				昨年度の課題に対する具体的な改善策	老朽化の進んだ施設や、監視装置が整っておらず施設の状態把握が困難な施設があり、今後も安定した水を供給するために、効率的な施設整備を計画していくことが必要である。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	20,817	28,563	0	0	1,250	25,330	光熱水費	千円	7231	5640	2390	5872
財源内訳						0						
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0	修繕費	千円	2050	2725	1380	2847
一般財源	20,817	28,563	0	0	1,250	25,330						
職員の人工(にんく)数	0.25	0.66				0.66	工事請負費	千円	270	10562	0	8832
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982						
※ 直接事業費+人件費	22,821	33,831				30,598						
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)				委託料	千円	3972	3036	563	1937
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	100,000		
成果指標	指標	水道使用料÷総務管理費用(直接事業費)				⇒	区分年度	29 年度	30 年度	31 年度	目標	毎 年度
	指標設定の考え方	水道施設を維持していくうえで、費用対効果及び受益者負担の原則により、独立採算性がとれる事業に少しでも近づける必要がある。					目標	1	1	1	1	
	指標で表せない効果						実績	0.97	0.71			

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		日常のログ監視や施設巡回点検の結果で得られた情報については、課内職員の周知のみならず、各水道利用組合と共有することで、施設異常時の早期対応につながる。									
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点	日常のログ監視や毎週の施設巡回点検結果の情報を常に課内で共有し、施設異常の判明時においても適切に対応することができ、清浄な水の安定供給につながっている。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	4						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多岐にわたる。	3						
	効率的	手段の最適性	最善な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	3	合計点が	B	事業の苦勞した点・課題	老朽化の進んだ施設や遠隔監視装置が整備されていない施設があり、今後はさらに効率的な施設運営を行えるよう施設整備を実施する必要がある。			
			活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3							
		コスト効率	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3							
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	3								
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	4	合計点が			A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 簡易水道区域内に安定した水道水を供給するために必要な事業であるため、事業継続と判断する。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
市の関与の妥当性			5 4 3 2 1 市の積極的に関与・実施すべき事業である。	4							
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多岐にわたる。	4							
効率的	手段の最適性	最善な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	3	合計点が	B	所属長の課題認識	簡易水道の維持管理事業は、各簡易水道施設を円滑に運営管理し、安全で安定した水道水を供給する重要な事業である。今後においても施設の現状を的確に把握し、計画的な施設更新を行うと共に、功利的な運営を図る必要がある。				
		活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3								
	コスト効率	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3								
市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	3									

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。		